

平成 29 年 7 月
海外電力調査会

平成 29 年度 JICA 課題別研修「配電網整備 (B)」コースの実施について

弊会では、独立行政法人国際協力機構 (JICA) からの委託を受け、開発途上国から研修員を受入れ、関係機関の協力により電力分野における専門知識や技術の移転を行っています。

今回、関西電力株式会社さまのご協力により下記のとおり研修を実施いたしました。

技術研修期間	平成 29 年 5 月 12 日(金) ～ 6 月 6 日(火)
受入機関	一般社団法人 海外電力調査会 関西電力株式会社
研修員	カンボジア(1)、エジプト (1)、ガーナ(1)、インド (1)、ヨルダン (1)、 モンゴル(1)、ミャンマー(1)、パプアニューギニア(1)、ルワンダ (1)、 スリランカ (1)、タンザニア(1)、ウガンダ (1)、ザンビア(1) 13 名
研修内容	<ul style="list-style-type: none">・講義： 日本の電気事業の概要、配電設備 (架空・地中)、配電設備保守、配電部門人材育成、配電自動化、系統保護、電力保安通信設備、スマートメーター、スマートグリッド、PCM、TQM 等・見学： 配電技能発表会、変電所 (超高圧、配変)、コールセンター、能力開発センター、配電用機器製造工場 (ダイヘン・東光高岳)、配電線 (住友電工)、スマートグリッド (東芝)、情報技術総合研究所 (スマートメーター開発/三菱電機) 等

